

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 1/7 >
 (同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (B q / k g (生)) (半減期)		
			C s - 1 3 4 (約 2 年)	C s - 1 3 7 (約 3 0 年)	C s 合計
ガザミ(全体)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	ND	ND	ND
クロソイ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	6.5	14	20.5
ケムシカジカ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	4.0	9.2	13.2
コモンカスベ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	15	38	53
スズキ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	16	42	58
ヒラメ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	9.6	16	25.6
ホシザメ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	ND	7.1	7.1
マコガレイ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年10月31日	4.3	9.2	13.5
アカエイ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	ND	4.2	4.2
ガザミ(全体)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	ND	ND	ND

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.9Bq/kg(生)、Cs-137が約4.1Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 2/7 >
 (同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約 2 年)	Cs - 137 (約 30 年)	Cs 合計
カスザメ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	22	51	73
クロダイ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	8.9	25	33.9
コモンカスベ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	15	36	51
シログチ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	ND	ND	ND
シロザケ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	ND	ND	ND
ドチザメ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	ND	5.5	5.5
ヒラメ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	9.0	18	27
マアジ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年10月31日	ND	7.1	7.1
イシガレイ(筋肉)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年10月11日	47	100	147
ガザミ(全体)	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年10月11日	ND	ND	ND

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.6Bq/kg(生)、Cs-137が約4.4Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 3/7 >
(同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約 2 年)	Cs - 137 (約 30 年)	Cs 合計
コモンカスベ(筋肉)	請戸川沖合 3 km 付近 (T-S3)	平成25年10月11日	34	65	99
ニベ(筋肉)	請戸川沖合 3 km 付近 (T-S3)	平成25年10月11日	6.1	9.2	15.3
ヒラツメガニ(全体)	請戸川沖合 3 km 付近 (T-S3)	平成25年10月11日	3.3	6.9	10.2
ヒラメ(筋肉)	請戸川沖合 3 km 付近 (T-S3)	平成25年10月11日	6.5	17	23.5
ホシザメ(筋肉)	請戸川沖合 3 km 付近 (T-S3)	平成25年10月11日	4.0	10	14
メジロザメ属(筋肉)	請戸川沖合 3 km 付近 (T-S3)	平成25年10月11日	3.8	8.2	12
アイナメ(筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	4.3	8.9	13.2
アカエイ(筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	11	19	30
ガザミ(全体)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	ND	ND	ND
コモンカスベ(筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	19	34	53

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.1Bq/kg(生)、Cs-137が約3.1Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 4/7 >
(同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約 2 年)	Cs - 137 (約 30 年)	Cs 合計
チダイ (筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	ND	5.7	5.7
ヒラメ (筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	10	23	33
マダイ (筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	3.8	11	14.8
メジロザメ属 (筋肉)	1F敷地沖合 3 km 付近 (T-S4)	平成25年10月11日	ND	6.6	6.6
ガザミ (全体)	熊川沖合 4 km 付近 (T-S8)	平成25年10月6日	ND	ND	ND
コモンカスベ (筋肉)	熊川沖合 4 km 付近 (T-S8)	平成25年10月6日	52	130	182
ニベ (筋肉)	熊川沖合 4 km 付近 (T-S8)	平成25年10月6日	4.4	9.1	13.5
ヒラメ (筋肉)	熊川沖合 4 km 付近 (T-S8)	平成25年10月6日	ND	6.4	6.4
ホウボウ (筋肉)	熊川沖合 4 km 付近 (T-S8)	平成25年10月6日	4.5	12	16.5
ホシザメ (筋肉)	熊川沖合 4 km 付近 (T-S8)	平成25年10月6日	8.8	25	33.8

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.9Bq/kg(生)、Cs-137が約3.8Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 5/7 >
 (同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約 2 年)	Cs - 137 (約 30 年)	Cs 合計
マゴチ(筋肉)	熊川沖合 4 km 付近(T-S8)	平成25年10月6日	14	35	49
イシガレイ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	6.2	18	24.2
カナガシラ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	ND	7.7	7.7
コモンカスベ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	36	84	120
チダイ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	ND	4.3	4.3
ヒラメ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	ND	6.6	6.6
ホシザメ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	ND	8.9	8.9
マアナゴ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	ND	5.9	5.9
マガレイ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	ND	5.1	5.1
マコガレイ(筋肉)	小高区沖合 15 km 付近(T-B1)	平成25年10月29日	4.4	10	14.4

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.9Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 6/7 >
(同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約 2 年)	Cs - 137 (約 30 年)	Cs 合計
マトウダイ (筋肉)	小高区沖合 15 km 付近 (T-B1)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	4.3	4.3
メイタガレイ (筋肉)	小高区沖合 15 km 付近 (T-B1)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
アイナメ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	7.5	7.5
オオクチシナギ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
カナガシラ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
ギンアナゴ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	5.3	5.3
シログチ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
チダイ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
ヒラメ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	4.3	11	15.3
ブリ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約5.0Bq/kg(生)、Cs-137が約4.4Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 7/7 >
 (同所港湾内を除く)

(データ集約 : 11/20)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Cs - 134 (約 2 年)	Cs - 137 (約 30 年)	Cs 合計
ホシザメ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	4.3	9.8	14.1
マアジ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
マコガレイ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	7.4	15	22.4
マトウダイ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	6.7	6.7
ムシガレイ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	ND	ND
メイタガレイ (筋肉)	請戸川沖合 18 km 付近 (T-B2)	平成 25 年 10 月 29 日	ND	7.7	7.7

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.0Bq/kg(生)、Cs-137が約3.9Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施